

日本泌尿器科学会

第 201 回 熊本地方会プログラム

日時：令和 3 年 3 月 7 日（日）

時間：15 時 00 分～18 時 00 分

会場：ANA クラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

2 階 「ストリングス」

住所：熊本市中央区東阿弥陀寺町 2 番地

<補足>

- ◇ 1 演題につき口演時間は 7 分・討論時間は 3 分です。
- ◇ 発表形式は Windows Power Point 限定です。
- ◇ Mac など PC を持参される場合は、各自専用コード・出力端子用アダプタをご準備下さい。
- ◇ 発表データは USB メモリに保存し受付にご提出下さい。
- ◇ 会員カードを必ずご持参下さい。
- ◇ （研修医を除く）地方会非会員の先生は、参加費 3,000 円を徴収します。

◆ 地方会終了後、同会場にて『第 10 回 熊本泌尿器疾患研究会』を開催します。

◆ セッション 1 (15 時 00 分～16 時 20 分)

座長：桑原 朋広
(熊本市民病院)

1. 骨盤内臓全摘除術を施行した前立腺癌肉腫の再発症例に対してイホスファミド・ドキソルビシン併用療法を行い奏効した 1 例
尾崎 陽二郎、元島 崇信、山中 広太郎、倉橋 竜磨、村上 洋嗣、矢津田 旬二、
山口 隆大、杉山 豊、西 一彦、神波 大己 (熊本大学病院)
2. 外傷性腹部大動脈瘤と褐色細胞腫に対し同時に手術を施行した 1 例
井邊 有紀、原田 成美、村上 道洋、宮本 豊 (熊本労災病院)
3. 男性不妊症を契機に発覚した 21-水酸化酵素欠損症に伴う精巣副腎遺残腫瘍の 1 例
石崎 宏志、山中 達郎、近浦 慶太、鮫島 智洋、銘苺 晋吾、
矢野 大輔、前田 喜寛、菊川 浩明 (熊本医療センター)
高橋 渡 (健軍熊本泌尿器科)
4. 当院における副腎静脈サンプリングの検討
武川 和樹、南 隆広、山田 真海、富永 成一郎、占部 裕巳、三上 洋、福井 秀幸、
渡邊 紳一郎、副島 一晃、町田 二郎、副島 秀久 (済生会熊本病院)
5. 膀胱全摘術後に壊死性筋膜炎を発症し救命できた 1 例
浮池 昌二郎、濱田 真輔、前原 遼、今川 大輔、
原 一正、濱田 泰之 (熊本中央病院)
6. 当院における接触式レーザー前立腺蒸散術(CVP)の初期経験
上領 頼之、福山 一隆、甲斐 信幸 (ひらやまクリニック)
津崎 祥一郎、石松 隆志、平山 英雄 (平山泌尿器科医院)
野村 博之 (原三信病院)
7. 形質細胞様型浸潤性尿路上皮癌の 1 例
三浦 太郎、渡邊 祐、岩下 仁 (水俣市立総合医療センター)

8. 腎淡明細胞癌を疑った不整な腎 oncocytoma の 1 例
近松 惣太郎、塩田 真己、松元 崇、李 賢、門司 恵介、柏木 英志、
武内 在雄、猪口 淳一、江藤 正俊（九州大学病院）

<<< 休憩（16時20分～16時40分） >>>

◆ セッション 2（16時40分～17時50分）

座長：川上 茂生
（熊本総合病院）

9. 生検で尿路上皮癌由来の癌肉腫と診断され、ペムプロリズマブが著効した嫌色素性腎細胞癌由来の癌肉腫の 1 例
野尻 拓矢、山中 広太郎、村上 洋嗣、倉橋 竜磨、元島 崇信、矢津田 旬二、
山口 隆大、杉山 豊、西 一彦、神波 大己（熊本大学病院）
川上 史、三上 芳喜（熊本大学病院 病理診断科）
10. 術前診断が可能であった膀胱 paraganglioma の 1 例
黒田 庄一郎、里地 葉、中村 圭輔、桑原 朋広（熊本市民病院）
11. 当院における腎がん多発転移に対してキイトルーダ+インライタにて効果を認めた 2 例
渡邊 祐、三浦 太郎、岩下 仁（水俣市立総合医療センター）
12. 人吉医療センターにおける泌尿器科の役割を、令和 2 年度に施行した手術症例数から検討する。
中熊 健介、秋岡 貴弘（人吉医療センター）
13. 当院におけるボツリヌス毒素膀胱壁内注入療法の初期経験
谷川 史城、松永 欣也、狩野 武洋、浅山 緑、井 秀隆、
鍋倉 康文、野尻 明弘（熊本泌尿器科病院）
14. 当院における腹腔鏡下仙骨脛固定術(LSC)の検討
福井 秀幸、冨永 成一郎、古部 裕巳、三上 洋、渡邊 紳一郎、
副島 一晃、町田 二郎、副島 秀久（済生会熊本病院）
榊田 裕士（榊田泌尿器科外科医院）

- 石井 雅子 (にしくまもと病院)
15. VUR 診断における Positioning the instillation of contrast(PIC)膀胱造影の位置づけ
里地 葉、黒田 庄一郎、中村 圭輔、桑原 朋広 (熊本市民病院)

<<< 2020 年 会計報告 (17 時 50 分～18 時 00 分) >>>

杉山 豊 (熊本大学病院)

<<<第 10 回 熊本泌尿器疾患研究会 特別講演 (18 時 30 分～19 時 30 分) >>>

座長：熊本大学大学院生命科学研究部 泌尿器科学講座 教授 神波大己先生

演者：東京慈恵会医科大学 泌尿器科 准教授 木村高弘先生

『今改めて考える日本人 mCSPC 患者の治療戦略』

◆熊本地方会参加単位登録の手順

～参加受付から参加単位登録までの流れ～

(※受付には、日本泌尿器科学会の「会員カード」が必要です。)

- 1) 受付にて参加受付を行う。
- 2) 参加証を受け取り、記名欄に名前を記入する。
- 3) 「会員カード」の QR コードをハンディターミナルで読み取ってもらう。

※「会員カード」をお持ちでない場合は、参加証の原本をご自身の専門医（初回・更新）認定申請時期まで保管し、申請書類に貼付して下さい。会員カードを作製されていない方は、日本泌尿器科学会 WEB サイトの「よくあるご質問」ページ (<http://www.urol.or.jp/other/faq.html>) より、「Q. 初めて会員カードを作製するには…」をお読み下さい。また、参加証は、後日 WEB 上で単位が確認できるまで（約 3 カ月程度）は大切に保管して下さい。その他、ご質問(単位登録に関する質問も含む)は、日本泌尿器科学会へお問い合わせ下さい。(TEL : 03-3814-7921)